

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

都政に対する基本的な考え方

ほその 真理

もがみ よしのり

鳩山 紀一郎

目指すべき将来像

現行憲法の全面実施。全ての国民に暮らしの安心を保障できる社会保障の充実によって経済や教育・研究開発を発達させる。労働時間の短縮で人間の自由な時間の拡大によつての発達を保障できる国に。差別と偏見をなくし、自分らしく生きられる社会。日米軍事同盟でなく友好同盟に。9条を生かす外交で核兵器廃絶に向けて動く。

日本の強み・文化を活かした独自の国づくり。愛国心や郷土愛を学ぶ教育環境の整備。国民全員が健康で、化学物質に依存しない地産地消による日本の食による健康長寿社会の実現。

私の政治的スローガンは「思いやり×合理性」であり、日本が国家として目指すべき社会像は「思いやりと合理性のあふれる社会」である。政治で重要なのは政策であり、政策の基本は国民一人一人を思いやることである。しかし、国民生活を守り、豊かにするためには、政策は最大限に合理的でなければならない。

現状認識

財界の利益優先の政治のもとで、市民の暮らしや中小企業の生業が軽視され貧困と格差が広がり、消費が冷え込んでいる。憲法を国会も国民審議も経ない閣議決定で解釈を変え、日米軍事同盟でアメリカ主導型の戦争国家づくりがすすんでいることに強い危機感を持っている。裏金政治の下で民主主義や報道の自由が歪められている。

30年続く経済の低迷により国内産業は衰退。第一次産業も担い手が減り、食料自給率は危機的な水準。過度な再エネ事業推進が却って自然を破壊し、エネルギー政策も不安定化。少子化が拡大し、地方の過疎化も進行。医療費の増大、がん患者の増加。過度な規制緩和により外資による日本の土地等が買われる危機的状況にある。

現状の日本は、「思いやり」も「合理性」も、どちらも中途半端である。戦後のほぼすべての期間で政権を独占してきた自民党は、すべての国民を豊かにするのではなく、政治家に近い一部の国民だけを豊かにしてきた。その結果として、今の日本は経済が停滞していて、大多数の国民は大きな不安と不満を抱えている。

解決したい課題

金権腐敗政治をなくす。財界の目先の利益のための政治を改め、日本全体が豊かになる暮らしを支える政治の転換で経済の立て直しをはかる。日米軍事同盟ありきの戦争国家にむけた動きを中止させ、9条いかした外交でアジアに平和関係つくる。省エネ・再エネを推進して、原発や石炭火力ゼロをめざす。ジェンダー平等の推進。

足元の不況からの脱却、中小企業含む国内産業全体の活性化。診療報酬制度による医療費の増大、それに伴う病気・寝たきり・介護の増加を解消。農地、宅地、森林、水源地、離島等の外資買収の進行を止める。民主主義を成立させるために国民の政治離れを解消。

「思いやり×合理性」を実現すれば、日本全体が豊かになり、若者世代の経済不安も払拭されるため、たとえば最大の社会問題とも言える少子化にも一定の歯止めをかけられる。国民民主党は短期的な政策として、シンプルな減税や社会保険料の軽減を掲げているが、より長期的な目線でも、積極財政と生産性向上を両立していく。

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

都政に対する基本的な考え方

今村 充

30年前から少子高齢化は言われており、どのような将来になるか想像できていたはずだが、政府与党が見過ごし何もしないまま30年が経ってしまった。私たち夫婦には大切に育ててきた娘が2人いる。その娘たち子ども世代が、日本人でよかった、日本に生まれてよかったと誇りを持てるような日本を目指したい。

現在の日本は、医師の私が政治家を目指したいと思うほど、大変危機的状況である。経済が低迷し少子化に拍車がかかり、高齢化が進み、社会保障費が増大する。そのことで、現役世代の実質的賃金が減少し、少子化に拍車がかかる悪循環に陥っている。私は研究者でもあるが、学術的分野でも日本の国際的地位が低下している。

社会保障制度改革、その中でも特に医療改革を進めていきたい。現在の日本の医療制度は破綻寸前である。少子高齢化により医療費は年々増加傾向である。また現役世代が本来ならば回復する可能性があるのに、高額ということで治療をあきらめてしまうケースがある。医療費の世代間格差の是正を含めて医療改革を進めていきたい。

辻 清人

世界一平和で安全な、自由で開かれた主権国家。経済では日本が最先端のイノベーションセンターを目指し、外交では気候変動や紛争解決等、地球規模課題で世界をリードする国。

過渡期。バブル崩壊後、長らく停滞していた経済が、内外の要因で動き始めた。様々な分野において、改革を断行して前に進むか、立ち止まって世界から取り残されるかの瀬戸際に立っている。

少子高齢化、エネルギー不足、人手不足、極めて厳しい安全保障環境の中で日本を守る(経済、食料安保管む)。

目指すべき将来像

現状認識

解決したい課題

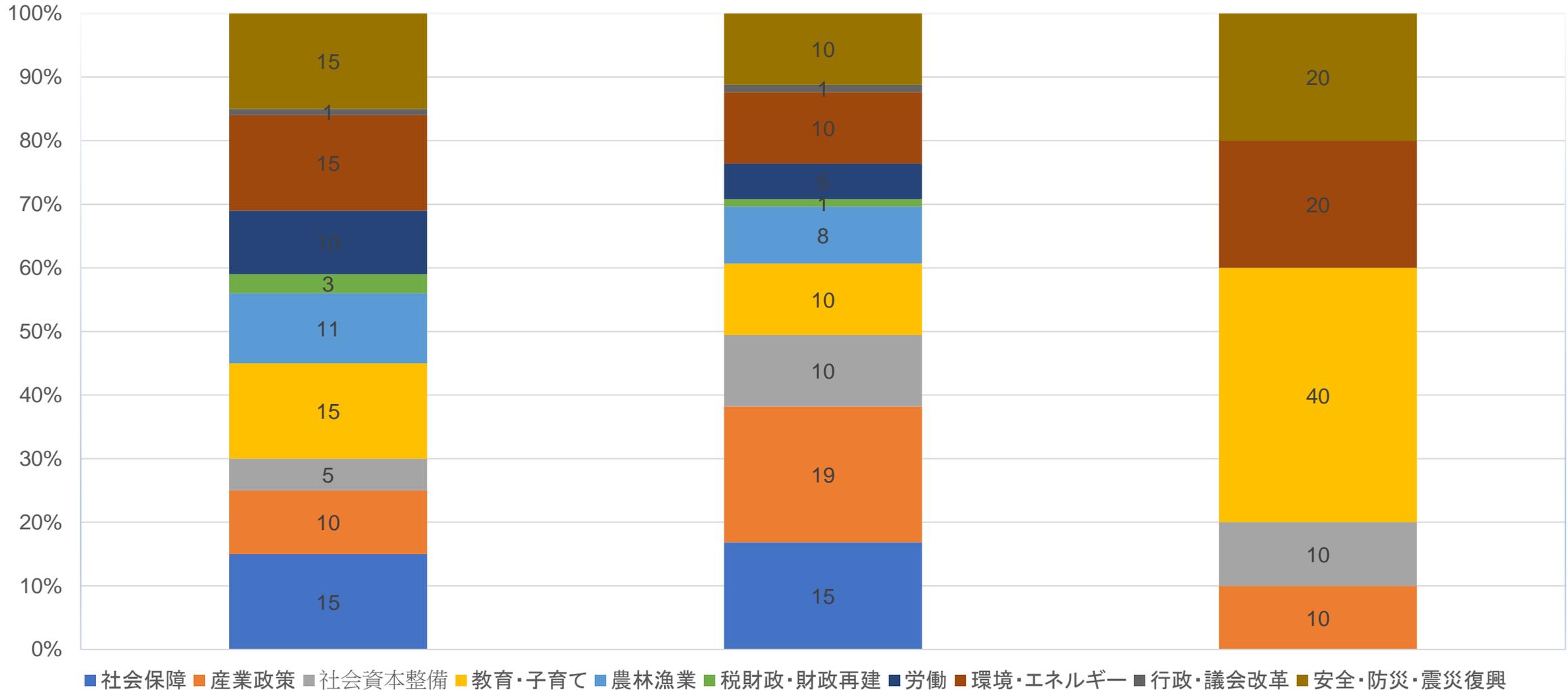
衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

政策分野の注力度（予算を100ポイント持っているとしたときに、各分野へ）の配分

ほその 真理

もがみ よしのり

鳩山 紀一郎

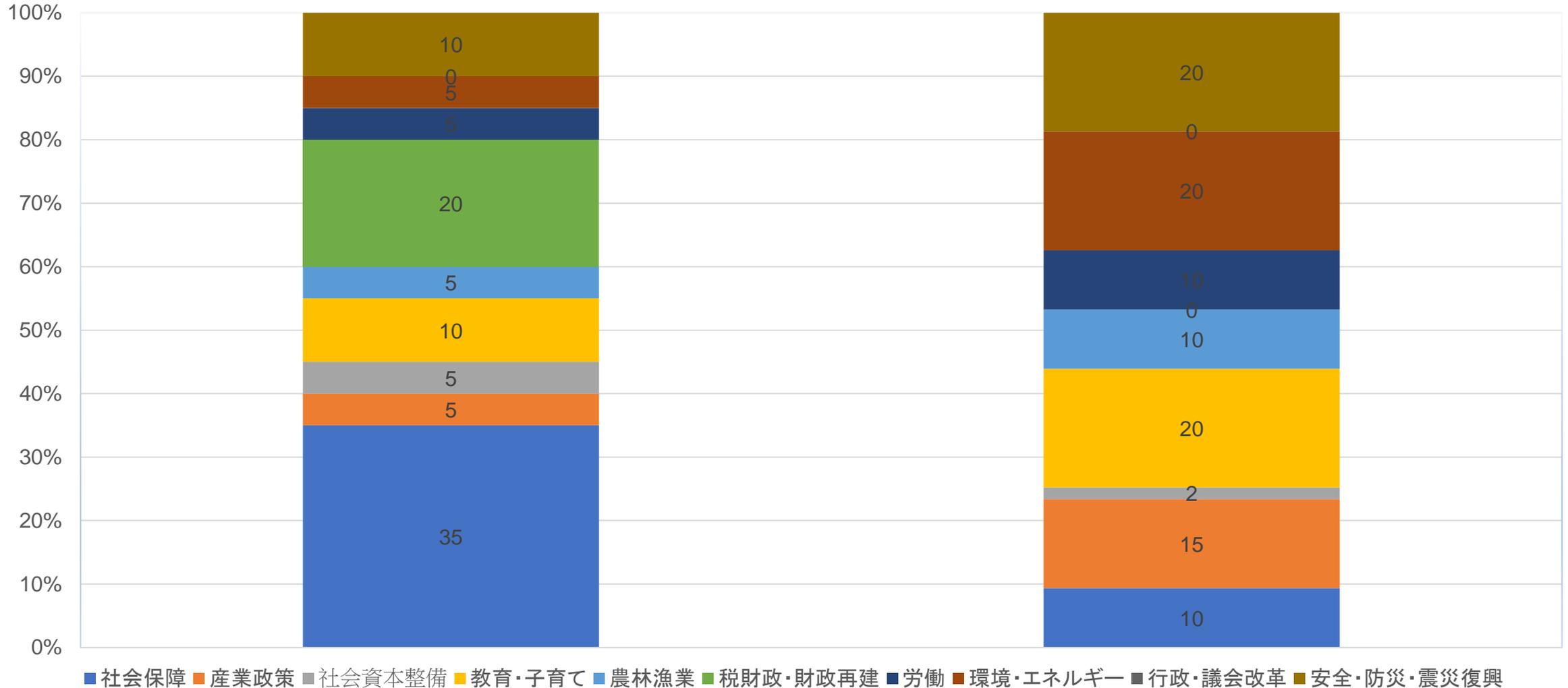


衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

政策分野の注力度（予算を100ポイント持っているとしたときに、各分野へ）の配分

今村 充

辻 清人



課題を解決するための重要政策

第1優先

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第1優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

ほその 真理

もがみ よしのり

鳩山 紀一郎

政策

社会保障暮らしの
不安取り除く
社会保障制度の拡充

予防医療の推進

現役世代の
可処分所得の増加
(手取りを増やす)

数値
目標

消費活動を底上げし、
少子化の改善

社会保障費の
計10兆円削減

実質賃金を持続的に
プラスにすること

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第1 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

今村 充

辻 清人

政策

医療制度改革

中小企業対策による
日本経済のデフレ脱却・
成長型経済移行戦略

数値
目標

過剰な医療を削減する

中小企業の倒産率2割減

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第1優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

ほその 真理

もがみ よしのり

鳩山 紀一郎

期限

2025年3月まで

2030年まで

実質賃金が持続的に
プラスになるまで

分野

社会保障

社会保障

税財政・財政再建

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第1優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

今村 充

辻 清人

期限

2年程度

2029

分野

社会保障

産業政策

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第1 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

ほその 真理

もがみ よしのり

鳩山 紀一郎

予算

年金の引き上げは290兆円の積立金を活用。介護保険の国庫負担を25%から30%に引き上げるための1.3兆円。高等教育費の学費半額・入学金無償化・奨学金の拡充で2兆円。

1年間で1兆円

手段

財源は大企業・年収一億円を超す富裕層への優遇税制を改めて生み出す。日本の消費活動の促進展望を共有し、企業にとっての日本で営業活動の展望を見せることによって広く賛同協力を求めていく。

診療報酬制度に医療費
を使用しなかった
国民へ相当額を給付

所得税減税：基礎控除等を103万円→178万円※に引上げ、年少扶養控除復活
消費税減税：実質賃金が持続的にプラスになるまで一律5%、インボイス廃止
現役世代の社会保険料負担減：年齢ではなく負担能力に応じた窓口負担、後期高齢者医療制度への公費投入増による拠出金減額、子育て支援金の廃止など

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第1優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

今村 充

辻 清人

予算

0円

5年間で1兆円

手段

海外では寿命として扱われる終末期における経口摂取できない高齢かつ重症な認知症患者に対する不必要な点滴や胃瘻増設などの過剰医療や病院の頻回受診または過剰な投薬などによる無駄な医療を医療の専門家である医師の視点で削減していきたい。

下請けGメンを3倍に増やす、事業規模、事業承継、海外展開等の要件を満たす中小企業は、時限的に社会保険料等の減税措置を実施。

課題を解決するための重要政策

第2優先

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第 **2** 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

ほその 真理

もがみ よしのり

鳩山 紀一郎

政策

中小企業支援と
最低賃金の引き上げ

消費税の減税

公教育サービスの
質と量の向上

数値
目標

最賃を1500円に
引き上げる

消費税を
10%から5%へ下げる

PISAでトップ3を維持する、
IMD世界競争力ランキング
でトップ5に食い込む、
TOP1%論文やTOP10%論文の
ランキングで米中に追従す
るなど

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第2優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

今村 充

辻 清人

政策

政治腐敗を浄化する
政治改革

総合安全保障

数値
目標

旧文書通信交通滞在費
の公開
企業団体献金や政策活
動費の廃止
政治家本人への罰則強
化 など

重要インフラの海外依
存度を3割低減。エネ
ルギー海外依存度2割
減 食料自給率50%

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第**2**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

ほその 真理

もがみ よしのり

鳩山 紀一郎

期限

2030年まで

2026年まで

たとえば2035年まで

分野

産業政策

税財政・財政再建

教育・子育て

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第**2**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

今村 充

辻 清人

期限

2年程度

2029

分野

行政・議会改革

産業政策

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第2優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

ほその 真理

もがみ よしのり

鳩山 紀一郎

予算

10兆円

1年間で5兆円削減

年平均5～10兆円

手段

大企業の過去最大になっている内部留保の2%に5年間課税を行い、10兆円の財源を確保し、中小企業への直接支援を行いながら賃金引上げ、経済活動の循環を促していく。

法改正による税率変更、財源は国債発行ないし社会保障費削減によるもの

幼児教育から高校教育まで義務教育化および完全無償化 個々の子どもの能力と意志に応じて十分な学習機会を提供 義務教育の公立学校で教師を増員し、アフタースクールの無償教育も抜本的に拡充 国立大学などと連携し、塾などに行かなければトップ大学に入れないような構造をやめる 成長分野の教育や英語教育を徹底強化

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第2優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

今村 充

辻 清人

予算

0円

5年間で10兆円

手段

日本維新の会は、以前から旧文書通信交通滞在費を公開、企業団体献金を廃止してきた。更に政策活動費を中止、政治資金パーティーを制限している。また政治家への罰則を強化するため、会計責任者は政治家本人としている。これらのことを全国会議員に広げたい。更には、議員定数の削減や世襲制限なども進めたい。

AI用の半導体チップ工場等の国内誘致により重要インフラの海外依存度を低減。GX推進による再生可能エネルギー比率アップ。安全適合基準を満たした原発再スタート。有事を想定した国内生産品目をリストアップする。

課題を解決するための重要政策

第3 優先

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第**3**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

ほその 真理

もがみ よしのり

鳩山 紀一郎

政策

気候危機打開と
エネルギー自給率引上げ

外資の土地購入規制
および買戻し

災害時の避難環境の
抜本改善

数値
目標

石炭火力・
原発ゼロめざし
CO₂排出を5~6割
削減する。

外資による
土地購入をゼロに

災害関連死ゼロ、
すべての避難所に
おいてスフィア基準を
満たす

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第3優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

今村 充

辻 清人

政策

少子化対策、高校の
教育無償化

国民皆留学

数値
目標

子どもが生まれるとお金がかかる。まずは大阪府で実現できた高校の無償化を全国に広める。さらに出産したい人がお金の有無で出産を諦めることなく、出産できるように子どもがいることによって金銭面（所得税などの減税）が優遇されるようにしていく。

5年で100万人の
高校生に2週間の
短期留学実施

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第**3**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

ほその 真理

もがみ よしのり

鳩山 紀一郎

期限

2030年まで

すぐにでも

たとえば2030年まで

分野

環境・エネルギー

社会資本整備

安全・防災・震災復興

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第**3**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

今村 充

辻 清人

期限

5年程度

29年まで

分野

教育・子育て

教育・子育て

衆議院議員選挙

ネット討論会

政策比較

課題を解決するための重要政策

第**3**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

ほその 真理

もがみ よしのり

鳩山 紀一郎

予算

民間投資150兆円、
公共投資50兆円

5年間で5兆円程度

手段

再生可能エネルギーで電力の5割をカバーし、省エネでエネルギー消費を4割減らす。再生可能エネルギーを日本の一大産業に位置付けて大改革を行う。石炭火力と原発の発電依存ゼロを目指す。

法整備、買戻しにかかる
国債発行での財源確保

災害大国イタリアの先進事例を参考に
した避難所の環境改善
・各世帯が十分な広さのテントを割り
当てプライバシーを確保
・十分な数の清潔なトイレ・シャワー
などを設置・キッチンカーや食堂を
設置し温かい食事も提供可能にする
・平時の様々な備蓄も政府主導で十分
に整える

衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第3優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

今村 充

辻 清人

予算

5兆円／年
（全国の高校無償化を
実現するための予算）

1兆円

手段

社会保障制度改革に伴い社会
保険料を削減し、現役世代の
実質賃金上昇をはかる。また
高校無償化によって教育にか
かる経済負担を減らしていく。
さらに税制改革に伴って子育
て世代の負担減を進めていく。

基金を創設